2026 NFA スーパーカップ プレーオフ 開催要項（確定版）0929

〔兼/高円宮杯 JFA 第 38 回全日本 U-15 サッカー選手権大会 奈良県プレーオフ〕

１　趣　　旨　（一社）奈良県サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース（15 歳以下）の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、第３種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として本大会を実施する。

２　大会名称　2026 NFAスーパーカップ プレーオフ
〔兼／高円宮杯JFA第38回全日本U-15サッカー選手権大会 奈良県プレーオフ〕

３　主　　催　（一社）奈良県サッカー協会

４　主　　管　（一社）奈良県サッカー協会　第３種委員会

５　協　　賛　（株）モルテン

６　期　　日　２０２６年１０月3日（土）１０月１０日（土）１２日（月祝）１３日（火）１７日（土）
※予備日：１０月4日（日）１０月１１日（日）１５日（木）１８日（日）

７　試合会場　奈良県フットボールセンター　※予備日活用時は、その他県内会場を使用する場合がある。

８　参加チーム　高円宮杯U-15サッカーリーグ2026NFA サッカーリーグ１部リーグの１位と複数チームを除く７チーム、同2部リーグの上位2チーム、同3部リーグの上位１チーム。
複数チームの出場は認めない。
※2部リーグの繰上げは第5位まで。3部リーグの繰上げは第２位までとする。

９　参加資格　（１）（公財）日本サッカー協会（以下本協会という）第3種または女子に加盟登録したチームであること。（準加盟チームを含む）
（２）上記（１）のチームに 2026 年 ８月31 日までに登録された選手であること。但し、一家転住等の理由により上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合は、第３種委員長の別途了承のもと大会への参加が認められる。尚、府県大会プレーオフから全国大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び本大会に出場することはできない。
（３）中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ本協会の女子加盟チーム登録選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
（４）本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。尚、本項の適用対象となる選手の年齢は第４種年代のみとし、第3種およびそれ以外の年代の選手は、適用対象外とする。
（５）選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認める。尚、11 名以上の選手を有するチーム同士の合同チームに関しては、全国中学校体育大会複数合同チーム参加規定に則る。
① 合同するチーム及びその選手は、それぞれ（１）および（２）を満たしていること。
② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
③ 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チームが行う。
④ 合同チームとしての参加を第３種委員長が別途了承すること。
（６）共通理解事項として、以下の条件を確認しておく
① 登録完了日とは、（一社）奈良県サッカー協会事務局の承認日であること。
② チームとして、有資格審判員の帯同が可能であること。〈1～2 名〉

10　競技規則　（１）最新の（公財）日本サッカー協会、「サッカー競技規則」による。

11　競技会規定　（1）競技者の数および交代回数

①競技者の数：１１名

②交代要員の数：９名以内

③交代を行うことができる数：５名以内

④交代回数は各チーム最大３回までとする。但し、ハーフタイムでの選手交代は交代回数には含まない。尚、延長戦に入った場合は１回追加する。

（「飲水タイム」「クーリングブレイク」「中止→再試合」時の交代は交代回数に含む）

⑤脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは次の通りとする。

a. 脳震盪またはその疑いのある選手の交代（以下、「脳震盪交代」という）は通常の交代には含まれない。

b. 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ１回とカウントするものとする。

c. 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、１名１回の交代を追加で得ることができる。（以下、「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。

d. １試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数はそれぞれ１名とする。

（2）役員の数

ベンチ入りできる役員の数：５名以内

（3）テクニカルエリア：設置する

戦術的な指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ１人の役員が伝えることができる。

（4）競技者の用具

①ユニフォーム

a.（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b.Ｊクラブ傘下のチームは、（公財）日本プロサッカーリーグ（Ｊリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。Ｊリーグユニフォーム要項で認められたユ ニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ４人分を当該チームが持参しなければならない。

c.ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームをエントリーメンバー票に登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。尚、同系統色が重なった場合、コイントスの上、一方のチームにユニフォームの変更を求める。

d.シャツの前面・背面に必ず、選手番号を付けること。

e.ユニフォームの色について、エントリー後の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。但し、（公財）日本中学校体育連盟加盟チームは、連盟規定によりこれを認めない。尚、広告が掲載されたユニフォームを着用する場合は、（公財）日本サッカー協会発行の「広告掲示回答書」のコピー（PDF）を３種委員長へ提出すること。

g.競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

h.アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と同じ色で１色とする。または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。

i.ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

j.セパレートタイプのソックスについては、ソックス部分とストッキング部分のカラーについては同色のものを着用する。また、セパレート以外ではソックスへの一切の加工（穴あき等）をしたものは着用を認めない。

k.競技者が傷害防止のためにサポーター等をソックスの上から装着する場合は、ソックスの色と異なる色でも可とする。

②キャプテンアームバンド
本協会によって認められたアームバンドを着用し、本協会ユニフォーム規程に準拠すること。

（5）試合時間
①試合時間は80分（前後半各40分）とする。
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 10 分間
②80分で勝敗が決しない場合、ペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。
（PK方式に入る前のインターバル：原則1分間）
※準決勝・決勝においては10分間の延長戦を行う。
③アディショナルタイムの表示を行う。

（6）飲水タイム（クーリングブレイク）の実施
試合開催時の天候に応じて、WBGT計の測定結果および会場責任者、審判、チームスタッフと十分に協議の上、飲水タイム（クーリングブレイク）を設けることができる。

（7）落雷等の対応について
落雷等により試合続行が不可能と判断された場合は、サスペンデットゲームとし、後日試合を中断する前の状態から再開する。したがって、両チームの出場メンバーは原則として変更することが出来ない。但し、中断前の試合で出場していた選手が続行試合当日に怪我や疾病等を理由に出場できない場合等、不可抗力による選手交代は交代メンバーの中で認められる。
交代メンバーの補充も同様とする。尚、雷等の場合、中断時間は60分を目安とする。
その判断は、主審が会場責任者と協議の上、決定する。

12 懲　罰　（1）2026 NFA サッカーリーグは、懲罰規定上の同一競技会とみなし、リーグ終了時点で退場による未消化の出場停止処分（複数試合の出場停止処分が未消化の場合も含む）、または累積警告による出場停止処分が未消化の選手については、本大会において順次消化する。
（2）本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
（3）本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、奈良県3種規律委員会において、審議・決定する。
（4）本協会諸規定および本実施要項に記載事項のない懲罰・事例に関しては、奈良県3種規律委員会にて決定する。

13 表彰及び出場資格　優勝以下第3位までに表彰状、トロフィーを授与する。本大会の優勝チームには、関西プレーオフへの出場権を与える。1部リーグの優勝チームに関西プレーオフへの出場資格がない場合は、上位2チームに出場権を与える。

14 そ の 他　（1）チーム代表者は必ず第1試合の開始60分前（各会場にて変更可）に本部へ集合し、運営にあたること。但し、競技場の準備等（補助員等）については、別に会場担当及び大会本部より連絡をすることがある。
（2）選手のエントリーは、1チームあたり45名（役員5名、選手40名）を最大とする。
チームの初戦打合せ時に、所定の用紙を本部へ1部提出しチェックを受ける。
以後、チェックを受けたエントリー用紙の複写を各試合のエントリーメンバー票とする。
また各試合30分前までにエントリーメンバー票の先発メンバー11名に［○］印、交代メンバー9名「△」をつけ、本部に2部（場合によっては3部）提出すること。
エントリー時に背番号を記入し、大会を通して固定番号とする。
（3）各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証（電子選手証）を持参しなければならない。但し、写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※電子選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した「登録選手一覧」（番号順）をカラー印刷したものを原則とする。
（4）審判は必ず審判服を着用すること。また試合開始30分前に到着し、審判団として打ち合わせを行うこと。主審は審判報告書を作成した上で、審判委員長まで提出すること。
予備審（第4新）も試合前に指名しておく。尚、審判は有資格者で有り、審判証を携帯し提示すること。（ユース審判不可）
（5）マッチコーディネーターをおくこと。第3者的立場の派遣役員に依頼することが望ましいが、無理な場合は、その会場の役員の中から指名する。
・試合運営の責任者である。
・グラウンド状況の把握。
・試合運営状態、試合進行状況の把握とチェック。
・選手の態度のチェック。

・審判員のチェック。
・悪天候や試合におけるトラブルが発生した場合、審判団、役員と協議の上で試合続行の可否について最終判断を下す。

（６）チームの責任において、参加者全員が傷害保険に加入すること。
大会期間中の負傷及び疾病に対して、各チームで対応し、主催者はその責を負わない。また、物損等の場合も同様とする。

（７）試合球はＪＦＡ公認5号球（ヴァンタッジオ4900／F5N4900）を使用する。
※大会球を用意します。

（８）敗退したチームの関係者は、次回戦以降の運営役員、または関西大会の運営役員および審判員を務めなければならない。（補助員の場合も含む）

（９）出場資格を得ながら辞退するチームがある場合は、繰り上げる場合がある。

（10）試合会場では運営役員の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がけること。（応援の保護者等も含む）

（11）大会規定の違反、その他不都合な行為があった時、または大会要項に規定されていない事項については、奈良県３種運営委員会において協議の上、対応を決定する。

（12）気象状況等に伴い、本大会成立が不可能と判断した場合、代表チームの決定については奈良県３種運営委員会において審議し、決定する。

15　参加申込み　（１）申込方法：下記「フォーム」よりお申込みください。
※参加の意思確認（不参加の場合も入力をお願いします）

https://forms.gle/b3bvtvNyTWHVhA3U9

（２）申込期日：2026年９月18日（金）

16　監督会議　（１）日　時：2026年９月27日（日）19時00分～
（２）場　所：北コミュニティセンターISTA はばたき201～203（生駒市上町1543番地）
（３）参 加 費：１試合につき8,000円
※試合数が確定後、上記の合計金額を10月23日（金）までに下記の銀行口座へお振込みください。
南都銀行　本店営業部　普通口座２５０２５４３
シャダンホウジンナラケンサッカーキョウカイ
※チーム名、略名で振り込んでください。
例）　〇〇市立〇〇中学校サッカー部　⇒　〇〇中

（４）注意事項：① 抽選会には必ず各チームの代表者、またはチーム内の代理人が出席すること。未成年者、チーム無関係者の代理出席は認めない。
② 万一、欠席または遅刻の場合は、必ず（一社）奈良県サッカー協会３種委員長（石橋 裕己）まで連絡すること。運営委員会で協議し対処する。